

事業名		心の教育推進プラン					評価実施者		所 属 心の教育推進室 職・氏名 室長 水林俊治			
事業の概要	開始年度	H18	根拠法令等					特定財源		2,057		
	実施方法	☐ 直接 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担金 ☒ その他〔地域指定〕										
	目的	人にやさしいまちづくりを推進することにより、学校・家庭・地域が連携しながら「自立して生きる力を身につける」「お互いを認め合う心が広がる」「自分に厳しく相手にやさしい心をもつ」そうした人々が暮らす地域社会を目指す。										
事業コスト	事業内容	・教育相談体制の充実 ・「道徳の時間」の充実 ・「心の教育」サポート事業 ・他の機関との連携										
	区 分	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	特 記 事 項					
	事業費(A)	0	0	5,354	10,373	12,275	※単位：千円					
	うち一般財源				8,316	10,775						
人件費(B)												
総コスト(A)+(B)	0	0	5,354	10,373	12,275							
実績と成果	区 分	単位	H16	H17	H18	H19	H20	左記以外の19年度の実績・成果				
	事業の実績 (アウトプット)	1 いじめ対策連携プロジェクト事業	%				100					
		2 道徳教育推進事業	%				100					
		3										
	事業の成果 (アウトカム)	1 いじめ対策連携プロジェクト事業	%				90					
		2 道徳教育推進事業	%				90					
3												

評価項目	点数	判 定 及 び 説 明 ・ 考 察									
1 適応性	7	①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1									
		②事業を市が行う必要性があるか。 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1									
「道徳の時間」において、心に響く資料を活用した指導を行うとともに、体験を生かした指導の工夫や保護者や地域の方などの支援を得た指導を展開することにより、児童生徒の道徳的実践力を高め、自他の命を大切にすることを育むことができています。											
2 有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1									
		④施策や運営方針等の目的の実現に寄与しているか。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1									
豊かな道徳性を培い、「生きる力」を育てる指導を進めるとともに、教師と児童及び児童相互の交流を深め、学校・家庭・地域社会との連携を密にした道徳教育が進められている。											
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適切か。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1									
		⑥計画通りに目標を達成できたか。 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1									
・教職員の「道徳の時間」への意識の高まりが見られた。 ・参観日などで、市内全小中学校で地域・保護者に「道徳の時間」を公開し、高い評価を得られた。 ・教育相談体制の充実を図ることにより、子どもや保護者が抱えている悩みを聞き、早期対応を講じることができた。											
4 経済性・効率性	7	⑦コストは縮減しているか。 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1									
		⑧事務は効率的に行われているか。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1									
・道徳教育推進事業は、文部科学省の地域研究指定を受けての2か年事業で、各校において日々研究を推進させるとともに、学校関係者・保護者・地域に「道徳の時間」を積極的に公開するなどの着実な前進が見られる。 ・いじめ対策連携プロジェクト事業は、全額道からの2か年委託事業											
総合評価	合計	28	ランク	上記評価を踏まえた事業の課題							
	↓ 100点換算	88	A								
教育相談に係わる意識・技術の向上と校内体制の更なる充実。児童生徒の実態を踏まえた道徳時間の充実。 ☐ 拡充 ☐ 縮小・統廃合 ☒ 質的向上 ☐ スピードアップ ☒ 検証 ☐ 現状維持											

◎外部評価

評価項目	点数	判 定	点検・評価に関するコメント
1 適応性	8	① ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ② ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1	適応性の事業を市が行う必要性については、積極的に取り組まれており、十分できていると思われる。
2 有効性	7	③ ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1 ④ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1	
3 目標達成度	7	⑤ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ⑥ ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1	
4 経済性・効率性	7	⑦ ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1 ⑧ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1	
合計	29	↓ 100点換算	
	91	ランク	
	A		

心の教育推進プラン

- ◎ 学校・保護者との連携
 - ① 保護者アンケートの実施
 - ② 意見交換会の開催
- ◎ 相談体制の強化
 - ① いじめ相談専用電話・メール
 - ② スクールカウンセラーの充実
- ◎ いじめ根絶のための啓発活動
 - ① 広報等の活用
 - ② いじめ防止啓発資料の配布
 - ③ 心の教育に関する図書の配布
- ◎ 学校での取り組み
 - ① 教師向け指導資料の配布
 - ② 教師へのカウンセリング研修会の実施
- ◎ 教育委員協議会の設置 他

緊急プログラム

「向かい合う心」 改革と行動 プログラム

心の教育実施本部
有識者会議の設置

市民の声

アドバイザー

中期的プログラム

長期的プログラム

行政課題

・ 生命を尊重する心

・ 他人を思いやる心

・ 責任を持つ心

・ 感動する心

・ 認め合う心

・ 伝え合う心

・ 自立した心

子育て
環境
安全
安心
文化
福祉
医療
食育

平成20年度 いじめの問題の根絶に向けた取組について

< 滝川市教育委員会 >

内 容	
教育相談体制の充実	* 滝川市教育委員会「心の教育推進室」の設置 ・ 専任職員の配置・体制強化 ・ スクールカウンセラーの配置 ・ いじめ相談電話、メール（24 時間）の設置 ・ 教育相談員スクールカウンセラーの全校配置 ・ カウンセリング研修会の実施
「道徳の時間」の充実	* 児童生徒の心に響く道徳教育推進事業 * 参観日等での「道徳の時間」の積極的な公開 * 道徳教育研修会の実施
「心の教育」サポート事業	* 図書購入補助、研修会の実施
他の機関との連携	* いじめ SOS ミニレター（法務局） * SSW 活用事業 * いじめ対策連携プロジェクト緊急実践事業
その他	* いじめ実態報告（毎月） * 危機管理マニュアルの見直し * いじめ実態アンケート調査（市内全児童生徒） * いじめ問題対応マニュアルの作成 * 学校評価検討会議 * 学校地域支援本部活用事業 * いじめ撲滅運動（ポスター・標語コンテストなど） * キャリア推進事業

< 19年度の成果と課題 >

教育相談体制	道徳教育	その他
< 成果 > ・ 市、各学校の教育相談体制の充実を図ることにより、子どもや保護者が抱えている悩みを聞き、早期対応を講じることができた。	< 成果 > ・ 地域参観日等での公開をととして、開かれた道徳教育を展開することができた。 ・ 道徳教育実行委員会の設置による、全学的な道徳教育への取組により、「道徳の時間」への教師の意識の高まりが図られた ・ 道徳教育に研究理論の構築が図れた ・ 実践事例集を発刊し、教材・資料開発にかかる時間的コストの軽減を図ることができた。	< 成果 > ・ 地域人材の活用や関係機関との連携・協力を進めることにより、学校・家庭・社会がそれぞれの役割を明確にして、子どもたちを守り・育てるための基盤づくりが進められた。
< 課題 > ・ 教育相談に係わる意識と技術の向上 ・ SC・教育相談員と教員との連携 ・ 教育相談の校内体制の更なる充実 ・ 教育相談の教育課程への意図的・計画的な位置づけと実施	< 課題 > ・ 全体計画、指導計画の改善 ・ 児童生徒の実態を踏まえた道徳の時間の充実 ・ 校内的な取組 ・ 心のノートの効果的な活用	< 課題 > ・ 人材からネットワーク活用への広がり ・ 効果的な情報発信の在り方